

龍生園 新型コロナウイルス感染拡大防止に関連した取り組み 第2弾

入居者様・ご家族様には面会制限でご迷惑をおかけしております。一方で入居者や利用者の方に安心して入居や利用いただくため、また、職員の安全確保ため、3密(密閉・密集・密接)を避ける取り組みや、消毒・換気などの取り組みを継続して行っております。主な取り組みについて、下記の通り紹介させていただきます。

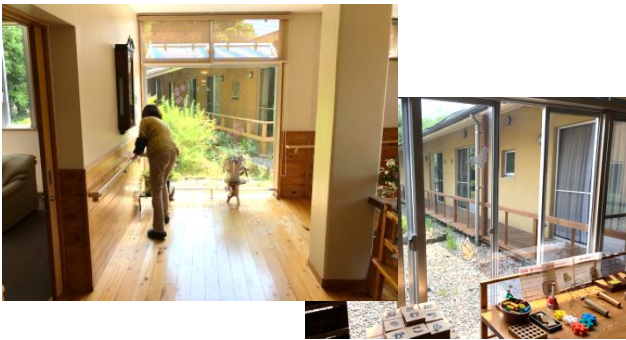
● 1日2回の検温 (入居者・利用者・職員)

特養入居者の方に熱等の症状がある場合は、嘱託医(堤病院)と連携し、対応しております。

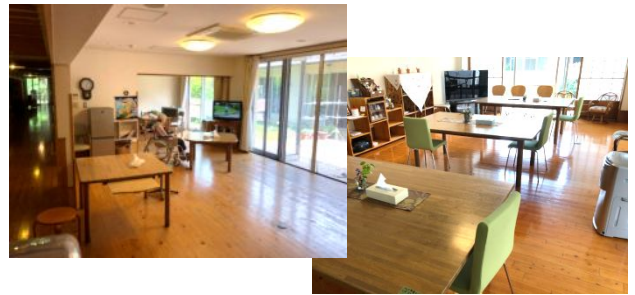
ショート・デイ利用者の方はお迎え時にも検温を行っています。

職員は、出勤前と休憩前に検温を実施し、発熱等がある場合は、出勤をしないことを徹底しております。

● 定期的な消毒と換気の実施



● ソーシャルディスタンスの確保や時間や場所をずらすなどの工夫



● 窓越し面会コーナーの整備



アクリル板越しで面会できる場所を新設しました。

● プラズマクラスターに加え、ジアイーノ(次亜塩素酸空間洗浄機)を新規導入しました。

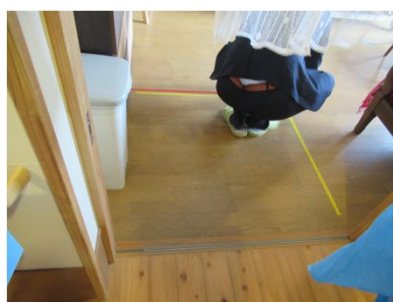


※12月上旬より、順次設置しております。

● 衛生用品の備蓄

アルコール消毒液・マスク・ガウン・フェイスシールドなどの相当数備蓄しております。

● 個人用防護具(PPE)やゾーニングの研修やシュミレーションを行っています。



人吉保健所などから講習を受けた職員が、伝達実践研修として、PPEの正しい着脱方法などを他職員へ研修しています。

また、汚染区域や清潔区域を区別するゾーニングのシュミレーションも行っています。